


## 地区の概要

面積	4.19k㎡	
人口	12,186人	
世帯数 (1世帯当たりの人口)	6,359世帯(1.9人)	
高齢者数(高齢化率)	3,062人(25.1%)	
民生委員・児童委員 (主任児童委員)	28人(2人)	
町内会・自治会・ 区長会等	45ヶ所	

「いで湯と文学の里」道後は国際観光温泉文化都市松山の中核として発展してきた。近年都市化の進行とともに急激に宅地化が進み、近隣の農地は殆ど住宅地となったが、住宅は貸家の比率が高く、そのために年間の転出入が多くなった。地区には日本最古といわれる道後温泉、中世に伊予の国を支配した豪族河野氏の本拠地、湯築城跡をはじめ文化財が多く、文人、墨客に親しまれたところである。また、NHKの「坂の上の雲」の放送の効果で道後温泉街に観光客が増加している。

## 地区社協の概要

主な活動拠点	道後公民館、道後支所
構成メンバー	会長(1名)、副会長(1名)、事務局長(1名)、会計(1名)、理事(12名)、監事(2名)、 援護部長(1名)、啓発調査部長(1名)
理事会等の開催	理事会(年1回)、総会(年1回)
構成関係団体	民児協、広報委員会、道後温泉旅館組合、道後商店街振興組合、中学校、小学校、 公民館、ふれあいいきいきサロン
主な自主事業	地域福祉サービス事業、ふれあい・いきいきサロン事業、福祉学習事業、 ふれあい料理教室、ボランティア学習、湯築・道後合同福祉講座、福祉だより作成、 施設訪問(年1回)、ふれあい旅サロン一日研修 ほか
サロン数	ふれあい・いきいきサロン 2ヶ所
地域福祉活動計画の 策定状況	平成25年度までに策定予定